

(項目)定款第 4 条に基づき下記の事業を行った。

1. 研究助成事業

1) 若手外国人留学生に対する助成：曾田豊二 SPIO 研究助成金

耳鼻咽喉科学及び関連分野における優れた研究を行う外国人若手研究者を公募したところ 3 名の申請があり、審査の結果、以下の 2 名に助成金 30 万円を交付した。

(1) ファム タン ハイ: Pham Thanh Hai (ベトナム)

金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (指導教授：吉崎 智一)

「上咽頭癌発癌機構における内因性免疫の役割」

(2) 韓 氷: Han Bing (中国)

東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (指導教授：山嵜 達也)

「Molecular analyses of ciliated /goblet cells regeneration in the sinonasal epithelium after injury in vivo」

2) 若手日本人研究者に対する助成：曾田豊二 SPIO 奨学金

海外の学会で研究発表あるいは研究のための留学をする日本人若手研究者を公募したところ 10 名の申請があり、審査の結果、以下の 9 名に各々奨学金 20 万円を交付した。

(1) 扇 和弘 (福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

留学：Australia・The University of Adelaide

留学目的：好酸球性副鼻腔炎に対する基礎医学および臨床医学的研究のため

留学期間：2018 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日

(2) 八木 千裕 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野)

学会：53rd Annual Meeting for American Neurotology Society (Maryland, U.S.A.)

学会開催期間：2018 年 4 月 20 日～22 日

発表演題：Anatomical progression of otosclerosis analyzed by high resolution CT on surgically confirmed patients

(3) 西 大宣 (亀田総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

留学：米国・Harvard Medical School, Department of Otolaryngology

留学目的：ヒト嗅粘膜組織を用いた神経性嗅覚障害の病態の解明

留学期間：2019 年 2 月 1 日～ 2020 年 1 月 31 日

- (4) 水町 貴論 (北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)
学会 : 32nd International Papillomavirus Conference (Sydney, Australia)
学会開催期間 : 2018 年 10 月 2 日 ~ 6 日
発表演題 : p16 alone is insufficient to use for risk stratification in Oropharyngeal squamous cell carcinoma in Japan
- (5) 細谷 誠 (慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科学教室)
学会 : European Academy of Otolaryngology and Neuro-otology (Copenhagen, Denmark)
学会開催期間 : 2018 年 6 月 20 日 ~ 23 日
発表演題 : Cochlear cell modeling using iPSCs unveils a degenerative phenotype and suggests treatments for hearing loss
- (6) 池畑 美樹 (兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
学会 : AAO-HNSF 2018 Annual Meeting & OTO Experience (Atlanta, U.S.A.)
学会開催期間 : 2018 年 10 月 7 日 ~ 10 日
発表演題 : Surgical Outcomes of MRSA-Infected Chronic Otitis Media with Tympanic Membrane Perforation
- (7) 樺吉 亮平 (獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科)
学会 : ARO 42nd Annual MidWinter Meeting (Baltimore, U.S.A.)
学会開催期間 : 2019 年 2 月 9 日 ~ 13 日
発表演題 : Complete or partial loss of hearing in human with lesions of bilateral auditory cortex or auditory radiation
- (8) 森岡 繁文 (京都市立病院 耳鼻咽喉科)
学会 : ARO 42nd Annual MidWinter Meeting (Baltimore, U.S.A.)
学会開催期間 : 2019 年 2 月 9 日 ~ 13 日
発表演題 : Analysis of hearing function in a mouse model of reactive oxygen species overproduction
- (9) 古川 孝俊 (山形大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
留学 : Italy The University of Modena/Verona
留学目的 : 内視鏡下耳科手術の研究、cadaver による顔面神経走行の研究、新たな手術法の開発
留学期間 : 2019 年 2 月 2 日 ~ 2019 年 3 月 17 日

3) 国際的に有意義な研究に対する助成「コストコ SPIO 研究助成金」

難聴及び補聴器関連の研究から、選考を実施し、以下の3件の研究に対して、各々100万円の助成金を交付した。

(1) 機能性難聴の診断

(昭和大学 小林 一女 教授)

(2) 内耳易受傷性に与える概日リズムの影響の検討

(東京大学 山嵜 達也 教授)

(3) 乳幼児コミュニケーション発達 質問紙の開発 (0~24 か月)

(昭和女子大学 進藤 美津子 特命教授)

4) SPIO Award の表彰

日耳鼻学会刊行の AURIS NASUS LARYNX (ANL) 45 巻 1~6 号に掲載された論文を日耳鼻英文誌委員会及び SPIO 選考委員会において審査を行った結果、鹿児島大学の間世田佳子氏が選ばれた。賞状と賞金 50 万円を贈呈した。表彰式及び受賞講演は第 120 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (令和元年 5 月 9 日 大阪) において行われる。

Yoshiko Maseda : Mucosal and systemic immune response to sublingual or intranasal immunization with phosphorylcholine, ANL Vol. 45, No. 2, 273-280, 2018

2. 国際学術会議等開催助成事業

1) 国際学術会議等開催助成

- ①第9回アジア・オセアニア生理学連合 2019 年大会 (50 万円) 開催 : 2019 年 3 月 神戸
- ②第12回アジア太平洋人工内耳学会 (APSCI 2019) (50 万円) 開催 : 2019 年 11 月 東京
- ③第18回日韓耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会 (100 万円) 開催 : 2020 年 4 月 大阪
- ④第13回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (50 万円) 開催:7 月 横浜
- ⑤第6回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会 (20 万円) 開催 : 9 月 金沢
- ⑥第63回日本聴覚医学会総会・学術講演会 (50 万円) 開催:10 月 神戸
- ⑦第28回日本耳科学会総会・学術講演会 (50 万円) 開催:10 月 大阪
- ⑧第63回日本音声言語医学会総会・学術講演会 (30 万円) 開催:10 月 久留米
- ⑨第77回日本めまい平衡医学会総会・学術講演会 (30 万円) 開催:11 月 山口
- ⑩第31回日本喉頭科学会総会・学術講演会 (30 万円) 開催 : 2019 年 3 月 久留米

2) 国際学術会議等開催助成のための寄附金募集助成

国際学術会議等 年間延べ 35 件 (38 学会) 寄附金募集助成 (別紙参照)

3. その他

- 1) ニュースレターを作成して助成事業等の報告を行った。(30年4月)
- 2) SPIOクラブを開設し、活動の周知を行った。(第119回日耳鼻総会時 30年5月 横浜)
- 3) 理事会6回、評議員会2回、選考委員会3回、開催した。